



360度を見渡せる透明のドームで、多彩な音と六甲山の自然を味わえる。いずれもROKKO森の音ミュージアム(撮影・秋山亮太)

## 「オルゴール」改め「森の音ミュージアム」

# 六甲の自然感じる庭誕生♪

六甲山上にある「六甲オルゴールミュージアム」と名前を変えリニールなど多彩な「音」を展示。ユールアルオープンした。庭野外コンサートでは、鳥の声を広げ、四季折々の自然の中で音色を楽しめるよう、木々の間にオルゴールや透明のドーム、カフェのテラス席を配置。10月までの毎週日曜は野外コンサートも催す。



新しい「S・K・G」ガーデンではミニコンサートも催される

1994年、オルゴールなどの自動演奏楽器を展示、演奏する博物館としてオープン。新型コロナウイルス禍を受け、六甲山の自然を生かした施設として装いを新たにした。拡張した庭には、音楽が流れるベンチやハンドル式のオルゴールなど多彩な「音」を展示。野外コンサートでは、鳥の声や川のせせらぎの中でフルートなどの音色が響く。屋内ホールでは連日、「演奏家のいないコンサート」があり、9月8日までは作曲家・久石譲さんの楽曲を紹介する。大松ゆみ副館長は「六甲山ならではの自然の中で音を味わってもらえたら」と話している。

木曜休館(7、8月は営業)。時間は午前10時～午後5時。中学生以上1300円、4歳～小学生600円。同館 ☎078・891・1284 (金 慶順)

